

6²⁰²³ Jun

SPORTS KART
2K
Rental Kart Land ISK

舞洲スポーツアイランド

Tommy kaira

GARAGE38
Luce ed ombra

FTK corporation

LAPS
PRO RACING DRIVERS

INLAY
STICKER'S
OCKOMO

PAINT BY
O-N-O.inc

QIB
A-Team In Racing Garage Club





28℃

Track
OKAYAMA

Driver
Yuzuki Miura/Yuma Sugita

適応能力を磨く

1期生の三浦と2期生の杉田がトレーニングに参加しました。この日は異なるマシンを1台ずつ用意し、2台のマシンを交互に乗り換えて適応能力を磨くことがテーマとなります。

1セッション目は三浦がスーパーFJ。杉田はフォーミュラエンジョイをそれぞれドライブ。2台のマシンのタイム差は非常に大きく、シフト操作の方式も異なり、走らせ方が大きく違います。それぞれが担当したマシンを最後まで走らせ、次のセッションへと移ります。2セッション目は、先ほどと反対に三浦がフォーミュラエンジョイ。杉田がスーパーFJに乗り込みます。30分間という短い時間で、どれだけ早くマシンに合ったドライビングができるかが重要になります。2名とも乗り換えて早々にアジャストし、このセッションを終えました。3セッション目は先ほどと同じく、三浦がフォーミュラエンジョイで、杉田がスーパーFJを走らせました。最後の走行は、マシンを入れ替え、三浦がスーパーFJ。杉田がフォーミュラエンジョイをドライブし、2人とも無事にこの日のすべてのメニューを消化しました。

また、この日は3期生の柱本が岡山のライセンステストを受け、無事に実技テストに合格しライセンスを取得しました。次回から柱本は岡山でのトレーニングに移ります。





27°C

Track
OKAYAMA

Driver
Yuma Sugita

ドライからウェットへ

2期生の杉田がトレーニングに参加しました。この日は午後から雨予報で、ドライ・ウェットの両方を体験できる貴重な日になりました。

杉田は次回のトレーニングにF4マシンを用いてのトレーニングを控えているため、まずはスクール車両でミスなく完成度の高いドライビングを極めるのが、この日のテーマとなりました。

最初の走行では、あえて滑りやすいタイヤを装着しマシンのスライドコントロールを鍛える時間として活用しました。グリップしないタイヤでも、しっかりマシンを止め、向きを変え、トラクションをかけて立ち上がっていかねばなりません。杉田は暴れるマシンを何とかコース上にとどめ、それでも好タイムを狙っていました。まだ、コーナー出口で向きが変わり切っておらず、スライドしてしまう場面が見られ今後の課題が見つかりました。

続いて、グリップ力の高いタイヤに履き替えてコースイン。ラップタイムも一気に2秒近く上がり、前日の三浦に迫るタイムを記録していきました。しかし途中で雨が降り始めピットイン。ウェットタイヤに履き替えて、ここからはウェット走行のトレーニングに切り替えます。ドライとウェットでは走行ラインやブレーキングポイントが大きく異なるため、走りの切り替えが非常に大事になります。杉田はウェット走行に素早く切り替えることができ、次回のF4トレーニングに向けてしっかり準備ができたと思います。





27℃

Track
OKAYAMA

Driver
Yuma Sugita

初のF4マシンをドライブ

2期生の杉田がトレーニングに参加しました。今回は普段のスクール車両ではなく、F4マシンを用いてのトレーニングとなります。杉田は来月にフランスでのオーディション参加を控えており、それを見据えてのトレーニングとなります。

スクール車両はスーパーFJというカテゴリーに属する車体で、その一つ上のクラスが今回の“F4”となります。

この日の天候はあいにくの雨で、本来のF4マシンのスピードを体験することはできませんが、無事に走り切りマイレージを稼ぐことが重要です。

走り始めは苦戦するかと思われましたが、杉田は走り出し早々から好タイムをマークしました。F4マシンはスクール車両よりもエンジンパワーがあり、雨で滑りやすい路面では丁寧なスロットル操作が求められます。何度か危ない場面があったものの、すべてのセッションをノートラブルで走り切り、自信に繋がる結果となりました。





30℃

Track
MAISHIMA

Driver
Yuto Nakamuta/Yushi Kitamura

4期生の実車トレーニングがスタート

4期生の中牟田と北村がトレーニングに参加しました。2名ともシミュレーターでしっかり訓練を受けてこの日を迎えました。もちろん彼らにとっては今回が初めての実車走行となります。

待ちに待った実車のトレーニングが始まりました。この4期生の2人は、クルマとレースが大好きで、好奇心と探求心を強く感じるメンバーです。

まずは講師の見本を見学し、ドライビングと安全面に関する説明を受け、いよいよ運転席に座る瞬間が訪れます。まずは中牟田がドライブ。助手席の講師のアドバイス聞き、それを実践していきます。初めはブレーキの感覚に苦戦していましたが、徐々に慣れていきました。

続いて北村がドライブ。スクール生の中で最も低身長のため、適正なドライビングポジションが取れない状況ではありましたが、しっかりクラッチを奥まで踏み、MT操作を実践していきます。午後からはレーシングドライバーの基本テクニックであるヒール&トーのトレーニングに移ります。初めは弱いタッチのブレーキに手を焼いていましたが、後半には驚くほどの完成度の高いヒール&トーを見せてくれました。

最後はこの日使用した車両とコースの清掃を行い、初めてのトレーニングを無事に終えました。



1期生の三浦柚貴が公式戦で初優勝！

1期生の三浦柚貴（16）が、デビュー2戦目にして初優勝を果たしました。

6月11日に韓国インターナショナルサーキットで開催された”KF GP 2023 ROUND-2”に三浦がエントリー。開幕戦は悔しくも優勝を逃し、2位で終えたものの、次戦を見据えて、そこからトレーニングに集中してこのレースに挑みました。

金曜フリー走行からマシントラブルやスタッフとのコミュニケーション面でのトラブルなど、調子を上げられずにいた三浦。しかし予選では、気持ちを切り替え2番手グリッドを獲得します。

そして迎えた決勝。ここで三浦は自身の実力を遺憾なく発揮します。レース序盤からトップの選手を猛追し、抜きつ抜かれつの激しいバトルを展開。レース終盤にまさかのマシントラブルによりペースが落ち始めますが、ファイナルラップまでトップを死守。しかしチェッカー目前に三浦のマシンはトラブルにより急激に失速。そこに2番手の選手がコース外から追い抜き、三浦は2位でフィニッシュ。レース後にコース外から追い抜いた選手にペナルティが課せられ、順位が入れ替わり三浦の優勝が確定しました。これで三浦はデビュー2戦目にして初優勝という快挙を成し遂げました。



DRIVERS PERFORMANCE

Yuma - SUGITA (14) Best 1.40.599 Okayama

スピードだけでなく安定感が増した杉田。ミスが減ったことが彼にとって大きなステップとなりました。スクール車両よりも上のカテゴリーのマシンを経験したことで、新たなドライビングの課題克服に繋げてレベルアップを図ってしてもらいたいです。



Yuzuki - MIURA (16) Best 1.40.239 Okayama

遂に“優勝”という形で結果を残した三浦。満足したらそこで終わってしまうのがレースの世界なので、更なる高見を目指して、日々の努力をしてもらいたいです。次戦こそが三浦にとって、実力が試される本当の勝負の時です。



Yuto - NAKAMUTA (12) Maishima 86

念願の実車デビューを果たした中牟田。スクール生の中でもクルマの知識は最もあり好奇心を感じます。その知識とドライビングがマッチした瞬間、凄いドライバーになり得るので楽しい存在です。86トレーニングでは、ヒール&トーを完璧にマスターし次回からフォーミュラトレーニングへと移ります。



Yushi - KITAMURA (11) Maishima 86

日々のシミュレータートレーニングに最も力を入れていたのが北村です。最初は実車特有の操作感に戸惑う瞬間がありましたが、適応能力があり講師のアドバイスの走りを見て、それを盗むことのできる能力には驚かされます。次回からフォーミュラトレーニングに移ります。



【トレーニングを終えて】

今年もちょうど折り返し地点を迎えました。

こどもたちの成長は著しく、この半年間でドライビングも身体も大きく成長しました。

今月は、スクール生の三浦が海外でのレースで初優勝を果たしました。そして来月には2期生の杉田がフランスへ挑戦します。

また、新たに加入した4期生2人も、クルマ・レースが大好きなドライバーなので、これからの成長が楽しみな存在です。

Junior Drive講師 白石勇樹





Junior Drive
Shiraiishi Racing School



舞洲スポーツアイランド

Tommykaira

GARAGE38
Luce ed ombra

FTK corporation



PAINT BY
O·N·O.inc



Junior Drive
Shiraiishi Racing School

